

## 第65回 「水道週間」によせて

「水道水 安心・安全 これからも」をスローガンに、本日より第65回水道週間が実施されます。

今年で65回目を数える同週間は、水道について広く国民の皆さんの理解と関心を高め、公衆衛生の向上と生活環境の改善を図ることを目的に昭和34年に厚生労働省により制定されました。蛇口をひねれば当たり前に出る「水」の水源を巡る状況や飲み水ができるまでのしくみ等、理解と関心を高めていただく良い機会ではないでしょうか。

今や重要なライフラインである「水道」は全国的に高い普及率ですが、浄水場や配水池等の基幹施設や主要管路は経年劣化により老朽化し、更新期を迎える施設が数多くある中で計画的な更新整備が急務であります。

そういう状況下においても水道事業者は、限りある水資源を有効に活用し適切な施設運営と維持管理を行い、良質で安全性の高い水道を安定供給し続けなければなりません。

本町の水道事業は、施設更新整備計画に基づき効率的で健全・強靱な水道事業経営基盤を構築するために順次更新を行っております。

本年度においては、西表島、小浜島間の海底送水管工事及び上原浦内地区の配水管更新調査設計に着手しており、竹富島配水池は完成を予定しております。

引き続き、諸課題の解決に向け、積極的に取り組み、安心して安全な水道事業の経営を進めていく所存でありますので、町民の皆様の深いご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年6月1日

竹富町長 前泊 正人